

薬剤耐性 (AMR) って 何だろう？



抗菌薬
(抗生物質) は
最後まで
飲み切ってね!



薬剤耐性 (AMR) とは…

本来であれば効果があるはずの抗菌薬 (抗生物質) が
効きにくくなる、または効かなくなることをいいます。



当省 X (旧 Twitter) ※11月上旬配信予定

【11月は薬剤耐性(AMR)対策推進月間】

農林水産省では、動物分野において抗菌剤を正しく使用するための啓発活動を行っています。今月は2023動物感謝デー in JAPAN や消費者の部屋にて、薬剤耐性に関する情報発信を行います。

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/yakuzi/torikumi.html>

#農林水産省

(農水省ポスター画像使用)



農林水産省

農林水産省 Facebook ※11月上旬配信予定

毎年 11 月は薬剤耐性（AMR）対策推進月間です！

人や動物の感染症を治療することが出来る抗菌剤。
皆さまは正しく使えていますか？

抗菌剤は今から 100 年近く前に、細菌を殺したり、その生育を止めたりすることができる物質として発見され、人や動物の健康を守るために必要不可欠な存在となっています。しかしながら、抗菌剤は使われすぎたり、正しく使われなかったりすると、感染症の原因となる細菌に対して効果がなくなる薬剤耐性の問題が生じてしまいます。

大切なペットと健康で楽しく過ごし続けるためにも、
健康で安全な家畜を未来へつなぐためにも、

獣医さんから処方される抗菌剤は自己判断でやめたりせず、指示を守り動物たちに使用しましょう。

日本では 11 月を薬剤耐性（AMR）対策推進月間と定め、世界的に脅威となっている薬剤耐性問題に係るさまざまな取組を行っています。
この機会に、あなたが出来る AMR 対策を考えてみましょう！

◇YouTube にて、薬剤耐性についての動画を公開しています！

<https://www.youtube.com/watch?v=14MArcIx5Yc>
https://www.youtube.com/watch?v=g_aV3SG8Z-g

◇詳しくはこちら

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/yakuzi/torikumi.html>



(農業担い手メールマガジン) ※10月31日配信予定

【11月は薬剤耐性対策普及月間です！】

畜産生産者の皆さま、「薬剤耐性」という言葉をご存じですか？

薬剤耐性とは、抗菌剤（抗生物質など）を不適切に使用することによって、細菌を殺したり生育を止めたりする効果がなくなることを行います。そして、薬剤耐性を獲得した薬剤耐性菌は抗菌剤が効かず、病気が治らない・治りにくい状況を引き起こしてしまいます。

抗菌剤は人の治療だけでなく、家畜に対しても様々な用途で使用されており、家畜の健康を守るためには必要不可欠なものとなっています。しかしながら、薬剤耐性菌が広がってしまうと、家畜の病気が治らないだけでなく人の病気の治療を困難にすることが懸念されます。

薬剤耐性問題には、獣医療従事者、畜産生産者、ペットの飼い主、人の医療従事者などの様々な立場にある関係者が、垣根を越えて協力していく必要があります。

11月は薬剤耐性普及月間です。今一度、抗菌剤を正しく使えているのかを見直してみましょう。YouTubeで動画を公開しておりますので、是非ご覧ください。

<畜産生産者の皆さまへ 薬剤耐性菌をご存じですか？（30秒 ver）>

<https://youtu.be/kgAR6ZlCw-g>

抗菌剤を正しく使用し、「健康で美味しい」を未来へつなぎましょう！

◇ 詳しくはこちら

→ <https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/yakuzi/torikumi.html>

◇ お問い合わせ先

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課（担当：薬剤耐性対策班）

TEL：03-3502-8097（直通）

(e-普及だより) ※11月20日配信予定

◆11月は薬剤耐性対策普及月間です！抗菌剤を正しく使用し、「健康で美味しい」を未来へつなぎましょう！

【消費・安全局畜水産安全管理課】

抗菌剤は、畜産業界において動物用医薬品や飼料添加物として使用され、家畜の健康を維持するために必要不可欠なものとなっています。一方で、抗菌剤が使われすぎたり正しく使われなかったりすると、薬剤耐性菌の発生を引き起こし、細菌を殺したり生育を止めたりする効果がなくなってしまいます。

また、薬剤耐性菌は、家畜・家きんからヒト又はヒトから家畜・家きんに伝播する可能性があるため、日頃の飼養管理での手洗い・消毒の徹底が重要です。

普及指導員の皆様におかれましては、日頃より安全な畜産物の安定生産や家畜の飼養技術支援に御尽力いただいていると存じます。ぜひ抗菌剤を正しく使用するよう、畜産生産者の方にお伝えいただきますようお願い申し上げます。

▼詳細はこちら

(参考 URL)

動物に使用する抗菌性物質について (農林水産省ホームページ)

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/yakuzi/torikumi.html>

畜産生産者向け薬剤耐性対策普及啓発動画 (YouTube)

https://www.youtube.com/watch?v=g_aV3SG8Z-g

※お問い合わせ先

農林水産省 消費・安全局 畜水産安全管理課 薬剤耐性対策班

(担当：福永、白川、飯澤、山下) (03-3502-8097)

楽しみながら
獣医師を知り
動物と仲良くなろう！



2023 動物 感謝デー 17th in JAPAN World Veterinary Day

2023
11/23 (木・祝)

10:00 ~ 16:00

ペット同乗
OK

同時開催

令和5年度
動物愛護週間 中央行事
(屋外行事)



動物との暮らしを考えよう！
ブース展示コーナー



ペットの健康を学ぼう！
獣医師体験コーナー



楽しみながら知ろう！
ステージイベント

上野恩賜公園

(不忍池周辺)

JR・地下鉄・日比谷線「上野駅」下車 徒歩約2分
京成線「京成上野駅」下車 徒歩約1分

入場無料
＜雨天決行＞

主催：  公益社団法人 **日本獣医師会**

<公式ホームページ>
<http://doubutsukansha.jp/>

2023 動物感謝デー

検索

— 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。 —

ペットと健康に暮らそう！

～動物用医薬品とペットフードにまつわるお役立ち情報～



【展示内容】

- ◆ 動物用医薬品の品質、安全性を確保する仕組みについて
- ◆ 最近のペット事情、ペットフードについて
- ◆ 抗菌剤が効かない、薬剤耐性菌について

展示
期間

2023

11/27 月 ~ 12/1 金

開室時間 10:00~17:00

(初日は12:00から、最終日は13:00まで)

農林水産省 北別館1階「消費者の部屋」

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
東京メトロ「霞ヶ関駅」下車A5、B3a出口すぐ

お問い合わせ

- 農林水産省 消費・安全畜水産安全管理課 03-3502-8097
- 農林水産省「消費者の部屋」03-3591-6529

